

## NY マーケットレポート (2016年10月21日)

NY 市場では、米国の主要な経済指標の発表もなく、新規材料に乏しい中、欧米の株価や原油価格の下落を受けて円買いの動きが先行し、序盤のドル円・クロス円は軟調な動きとなった。その後は、下落した株価や原油価格が下げ幅を縮小する動きとなったことから、ドル円・クロス円も堅調な動きとなった。ただ、ユーロは ECB が量的金融緩和の期間を延長するとの観測から、主要通貨に対して軟調な動きとなり、対ドルで一時3月10日以来、対円で9月30日以来の安値を付ける動きとなった。

### 2016年10月21日 (金)

| TOKYO   | 終値     | 高値     | 安値     |
|---------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 103.85 | 104.21 | 103.77 |
| EUR/JPY | 113.00 | 113.85 | 113.00 |
| GBP/JPY | 127.11 | 127.69 | 126.96 |
| AUD/JPY | 79.35  | 79.51  | 79.21  |
| EUR/USD | 1.0883 | 1.0930 | 1.0882 |

| LONDON  | 高値     | 安値     |
|---------|--------|--------|
| USD/JPY | 103.89 | 103.69 |
| EUR/JPY | 113.23 | 112.83 |
| GBP/JPY | 127.15 | 126.61 |
| AUD/JPY | 79.41  | 79.15  |
| EUR/USD | 1.0905 | 1.0878 |

\*東京クローズ～NYオープンまでの高安

| NEW YORK | 終値     | 高値     | 安値     |
|----------|--------|--------|--------|
| USD/JPY  | 103.82 | 104.01 | 103.54 |
| EUR/JPY  | 112.98 | 113.05 | 112.62 |
| GBP/JPY  | 126.98 | 127.22 | 126.14 |
| AUD/JPY  | 78.95  | 79.19  | 78.72  |
| NZD/JPY  | 74.38  | 74.44  | 74.02  |
| EUR/USD  | 1.0884 | 1.0890 | 1.0859 |
| AUD/USD  | 0.7605 | 0.7634 | 0.7587 |

| 米主要株価       | 終値       | 前日比     |
|-------------|----------|---------|
| 米ダウ平均       | 18145.71 | -16.64  |
| S&P500      | 2141.16  | -0.18   |
| NASDAQ      | 5257.40  | +15.57  |
| 日経225 (CME) | 17250    | -30     |
| トロント総合      | 14939.04 | +91.12  |
| ボルサ指数       | 48418.40 | +144.15 |
| ボバスタ指数      | 64108.08 | +270.23 |

#### 10/24 経済指標スケジュール

|       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 08:50 | 【日本】9月貿易収支                    |
| 14:00 | 【シンガポール】9月消費者物価指数             |
| 14:00 | 【日本】8月景気一致CI指数                |
| 14:00 | 【日本】8月景気先行CI指数                |
| 14:00 | 【日本】9月全国スーパー売上高               |
| 16:00 | ～ 17:00                       |
|       | 【仏】【独】【欧】10月製造業PMI・10月非製造業PMI |
| 19:00 | 【英国】10月CBI企業動向調査              |
| 21:30 | 【カナダ】8月卸売売上高                  |
| 21:30 | 【米国】9月シカゴ連銀全米活動指数             |
| 22:00 | 【メキシコ】9月失業率                   |
| 22:00 | 【メキシコ】10月消費者物価指数(隔週)          |
| 22:45 | 【米国】10月マークイット米国製造業PMI         |

| コモディティ  | 終値      | 前日比   |
|---------|---------|-------|
| NY GOLD | 1267.70 | +0.20 |
| NY 原油   | 50.85   | +0.22 |
| CME コーン | 352.58  | +1.50 |
| CBOT 大豆 | 983.00  | +7.50 |

| 米国債利回り  | 本日     | 前日     |
|---------|--------|--------|
| 2年債     | 0.827% | 0.819% |
| 3年債     | 0.979% | 0.976% |
| 5年債     | 1.243% | 1.248% |
| 7年債     | 1.527% | 1.542% |
| 10年債    | 1.735% | 1.752% |
| 30年債    | 2.485% | 2.504% |
| ドイツ10年債 | 0.006% | 0.003% |
| 英国 10年債 | 1.087% | 1.077% |

#### 10/24 主要会議・講演・その他予定

- ・欧州議会本会議 (～27日)
- ・セントルイス連銀総裁 講演
- ・シカゴ連銀総裁 講演

**NY 市場レポート**

＜企業決算＞

米マクドナルド

第3四半期の1株利益は1.50ドル

第3四半期の既存店売上高は+3.5%（予想+1.5%）

21:30

＜ 経済指標の結果 ＞

8月カナダ小売売上高（前月比） -0.1%（予想 0.3%・前回 -0.2%）  
 前回発表の -0.1%から-0.2%に修正

8月カナダ小売売上高[除自動車] 0.0%（予想 0.3%・前回 -0.2%）  
 前回発表の -0.1%から-0.2%に修正



出所：Bloomberg

21:30

＜ 経済指標の結果 ＞

9月カナダ消費者物価指数（前月比） 0.1%（予想 0.2%・前回 -0.2%）

9月カナダ消費者物価指数[コア] 0.2%（予想 0.2%・前回 0.0%）

9月カナダ消費者物価指数（前年比） 1.3%（予想 1.4%・前回 1.1%）

9月カナダ消費者物価指数[コア] 1.8%（予想 1.8%・前回 1.8%）



出所：Bloomberg

21:10

ロシア・エネルギー相

・「来年は最高水準の産油量目指す」

《ポイント》

ロシアのノバク・エネルギー相は、ロシアは2017年に旧ソ連以降で最高となる5億4800万トン（日量1100万バレル）の石油を生産するとの目標を明らかにした。OPECは、9月に減産合意したが、ロシアは増産凍結での協調を検討している。ただ、9月のロシアの産油量は、旧ソ連以降で最高水準の日量1111万バレルに急増。ノバク氏は産油制限をめぐる調整のため、週末にOPEC最大の産油国サウジアラビアを訪問し、来秋はOPEC本部があるウィーンを訪れる予定。

23:00

《 経済指標の結果 》

10月ユーロ圏消費者信頼感 -8.0（予想 -8.0・前回 -8.2）



出所：Bloomberg

《ユーロ圏消費者信頼感指数》

10月・9月・8月・7月・6月・5月・4月  
 ユーロ圏消費者信頼感指数・・・-8.0・・・-8.2・・・-8.5・・・-7.9・・・-7.2・・・-7.0・・・-9.3  
 EU消費者信頼感指数・・・・・・-6.5・・・-6.4・・・-7.7・・・-7.7・・・-5.8・・・-5.7・・・-6.8

0:00

カナダ・EU貿易協定、正式調印は不可能～カナダ国際貿易相

《欧州のポイント》

ギリシャのチプラス首相が内閣改造を検討していると、複数の政府関係筋が明らかにした。関係筋によると、債権団の求める公営事業の民営化に反対しているスクレティス・エネルギー相は交代となる見通し。チャカロトス財務相は留任の見込みだという。政府広報官は、内閣改造の可能性について、政府の目的は「柔軟で迅速、効果的な国政運営」だと述べるにとどめた。

2:10

フランスの格付け見通しを「ステイブル」に引き上げ～S&P

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。ECBによる追加緩和への期待感から買いが先行した。その後は上値の重い動きが続いた。英FT100指数、仏CSC40指数は小幅安、独DAX指数は小幅高となった。



出所：Bloomberg

3:30

《 要人発言 》

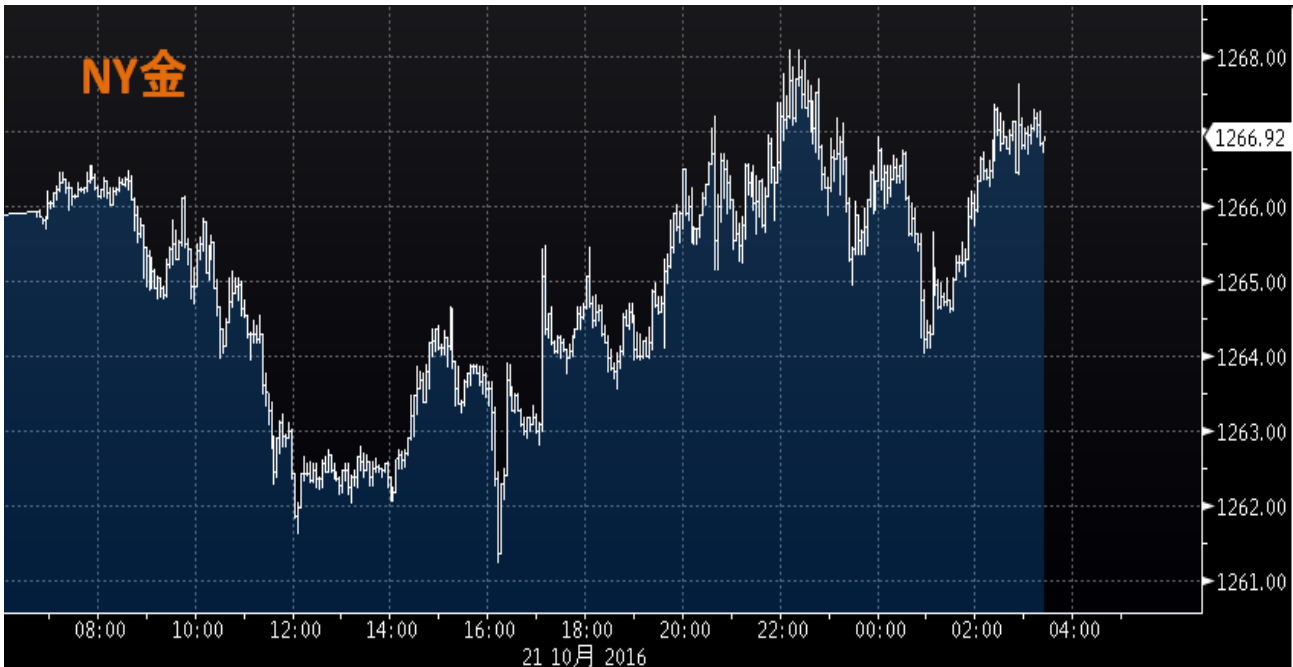
ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁

- ・「比較的早期の利上げが妥当」
- ・「インフレ率は目標の2%に非常に近い」
- ・「米トレンド成長率は1.5-1.75%のレンジ」

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、中心限月が前日比 0.20 ドル高の 1 オンス=1267.70 ドルで取引を終了した。

NY 金は、インドの祭日を控え金の需要が高まっているとの見方から買いが入る一方、ドルがユーロなどに対して上昇したため、代替資産とされる金を売る動きも出ており、限定的な動きが続いた。



出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.22 ドル高の 1 バレル=50.85 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、主要産油国が減産で協調するとの期待感から買いが先行したが、米国内の石油掘削装置の稼働数が増加したことや、ドルがユーロなどに対して上昇し、ドル建ての原油割高感から売りが優勢となる場面もあった。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

米株式市場は、米電機大手の決算が振るわなかったことや、原油価格の下落などが影響し、主要株価は序盤から軟調な動きとなった。ただ、その後は下げ幅を縮小する動きとなり、終盤にはプラス圏まで値を戻す場面もあった。ダウ平均株価は、序盤に前日比 112 ドル安まで下落したものの、終盤には一時プラス圏まで上昇する場面もあり、小幅安で引けた。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の主要な経済指標の発表がなく、新規材料に乏しい中、欧米の株価や原油価格の下落を背景に、円買いが先行し、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。その後は、株価などが下げ幅を縮小する動きとなったことから、ドル円・クロス円は値を戻す動きとなった。



出所：総合分析チャート

---

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。